

mol-up (モルアップ) 難易度★☆☆☆

プレイ人数 4人 プレイ時間5分

手札をルールに従って出していき、他のプレイヤーよりも早く手札を無くす、もしくは手札の炭素数の合計を少なくすることを目的としたゲームです。

【ゲーム開始前の準備】

1. 「分液ロート」、「蒸留」、「実験室の整頓」、「実験台の整頓」の Labo カードは使わないので、箱に入れておく。
2. 各プレイヤーは、山札から分子カード6枚 Labo カード3枚とる。

【ゲームの流れ】

1. じゃんけんで勝ったプレイヤーから、自分の手札から分子カード1枚選び、分子カードを表に向けて出す。
2. 左となりのプレイヤーは、その分子カードの分子量よりも大きい分子カードを出す。(時計回りで進める)
3. 分子量が大きいカードを持っていない場合、もしくは出せるカードがあるけれど出したくない場合は、パスを宣言する。
4. 全員がパスを宣言した場合、最後に出したプレイヤーが新たに手札から1枚選んで出す。
5. 手札の分子カードが無くなったプレイヤーが勝ちとなる。

【Lsbo カードの使用について】

1. 各プレイヤーは分子カードを出す際に Labo カードを2枚まで使用できる。
2. Labo カードは、自分の手札の分子量を増やすことができる他に、次のプレイヤーから沸点の大きいカードを出す条件に変更するカード、左となりのプレイヤーに山札からカードを取らせるカードなどがある。カードの特殊効果については、右のとおり。



— 化学で遊び、楽しく学ぶ —

Chemistry Strategy
morihime high school

【Labo カードの効果について】

・分子量を増やすことができる Labo カード

Labo カードの反応に必要な分子カード (Labo カードの属性アイコンと同じアイコンをもつ分子カード) とともに出すことができる。

- | | | |
|-----------|-----|-------------------|
| ①メチル化 | 分子量 | +14 |
| ②ニトロ化 | 分子量 | +45 |
| ③付加重合 | 分子量 | +5000 |
| ④硫酸 | 分子量 | -18 ただし二重結合を生成できる |
| ⑤エステル化 | 分子量 | 2つの分子量の和-18 |
| ⑥分子間脱水縮合 | 分子量 | 2つの分子量の和-18 |
| ⑦付加反応 | 分子量 | +160 |
| ⑧酸化反応 | 分子量 | +15 |
| ⑨置換反応 | 分子量 | +35 |
| ⑩付加反応 (水) | 分子量 | +18 |

・特殊な効果を持つ Labo カード

①薬品管理 (薬品の購入)

このカードを出したとき、左となりのプレイヤーは、山札から分子カードから2枚とる

②蒸発濃縮 (エバポレーター)

このカードを出したとき、次のプレイヤーからは、沸点のより高いカードをだしていく。ただし全員がパスを宣言したあと、この効果は消える。

③再実験の言い渡し (実験ノート)

このカードを出したとき、自分の手札を全て捨て、同じ枚数分の分子カードを山札からとる。

④ケミカルリサイクル (原料の回収と利用)

このカードを出したとき、場に出されたカードから1枚選び、手札の1枚と交換して出すことができる。